

報道関係各位

新たに1種の産卵も確認！

2020年8月6日
株式会社サンシャインシティ

4年連続で、沖縄・恩納村の海でサンゴの産卵を確認

**採卵したサンゴたちは現在サンシャイン水族館で順調に成長
サンシャイン水族館「サンゴプロジェクト」継続中！**



サンゴ(ウスエダミドリイシ)の産卵の様子 2020年6月



新たに産卵が確認されたサンゴ(アクラポーラ・ドネイ)



サンシャイン水族館でのサンゴ飼育の様子

サンシャイン水族館（東京・池袋、館長：丸山克志）は、沖縄県・恩納村（おんなそん）の協力のもと2006年から取り組んでいるサンゴ保全活動「サンゴプロジェクト」を継続しています。本取り組みの中で、サンシャイン水族館の飼育スタッフは年に数回、恩納村に出向きサンゴのメンテナンスを実施。今年の6月には、**4年連続で管理しているサンゴの産卵を確認しました。**

今回は6月頃の産卵を予想していたため、5月から海水温の動向を見守りつつ、恩納村漁業協同組合の協力のもと定期的に卵の成熟確認を行い、産卵予測日をたてました（※）。緊急事態宣言解除後の6月22日から恩納村を訪れ観察を続けたところ、6月24日、25日の各晩にサンゴの産卵を確認しました。これまでウスエダミドリイシのみの産卵を確認していましたが、今回は新たに、アクラポーラ・ドネイの産卵も確認できました。産卵は30分ほどで終了し、回収した卵と精子を受精させる作業を実施。受精したサンゴの卵は分裂を繰り返し、順調に成長。約8時間をかけて、空輸にてサンシャイン水族館へ運び、バックヤードの水槽で飼育を開始しました。

サンゴプロジェクトでは、サンゴの赤ちゃんを大切に育て、成長した子サンゴは恩納村の海へ移植し、サンシャイン水族館の定期的な管理のもとで成長を見守ります。そして子サンゴたちが成長し、産卵を繰り返すことで、失われつつある豊かなサンゴ礁の再生を目指していきます。また、サンシャイン水族館にサンゴを輸送し、水槽内で飼育することで、自然災害等で恩納村の海のサンゴが死滅した場合のDNAを保管する役割も担っています。

育てる、還す、サンゴが産卵する…失われつつあるサンゴ礁が再生するよう、サンシャイン水族館は今後も保全活動を継続してまいります。

（※）サンゴの卵は骨格の内側で形成され、成熟とともに色味が変化するため、産卵時期の目安が判断できます。



サンゴの産卵は年に1度、満月の大潮の日に行われると言われていますが、必ずしもそうではありません。その年の水温、日照条件、天候、波浪などに左右されるため、予測は非常に困難です。今年も色々な情報から予測日を割り出し、恩納村で無事に産卵に立ち会うことができました。今回はこれまで確認できていなかった種類のサンゴの一斉産卵に、とても感動しました。大切に管理しているサンゴたちから生まれた新しい命を大切に育て、恩納村の海へたくさん返還できるよう、これからもがんばっていきたいと思います！

（サンシャイン水族館飼育スタッフ談）

※画像はイメージです。

報道関係者様からの
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・平田・大浦
TEL.03-3989-3329 (平日9:30~18:00) FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピアール株式会社 PRアカウント本部9部 内山・前山・高橋 TEL.03-3571-5236

サンゴプロジェクト

たくさんの生物が暮らすサンゴ礁では、天敵となるオニヒトデの大量発生や土地開発等による土砂の流出、表層水温上昇に伴うサンゴの白化などでサンゴの大量斃死(へいし)が起こっています。沖縄県本島中央部、西海岸沿いに位置する恩納村は、以前よりサンゴの保全活動を実施しています。サンシャイン水族館では、2006年からサンゴ礁の再生に向けて沖縄県・恩納村の協力の下、サンゴプロジェクトを推進しています。



2012年7月撮影
サンゴ移植直後
(5.2cm×3.5cm)



2020年6月撮影
(56cm×36cm)

幅も奥行きも
8年で
約10倍に！

時期	主な出来事
2006年	「サンゴ返還プロジェクト」開始 ※沖縄県恩納村協力 「サンシャイン サンゴ礁」水槽新設
2008年	「サンゴの枝打ち」お披露目記者発表会実施 サンゴの植え付け準備作業（恩納村の海掃除 & オニヒトデ駆除） サンゴ返還式実施 サンゴ返還・植付け
2010年	サンゴ返還・植付け
2011年	サンシャイン水族館全館リニューアルにより、「サンシャイン サンゴ礁」水槽が 「サンゴ礁の海」水槽＆「サンゴ礁の再生～恩納村の海から～」水槽にリニューアル サンゴ返還・植付け
2012年	サンゴ返還・植付け
2013年	サンゴ返還・植付け
2014年	「サンゴ礁再生プロジェクト」開始 ※沖縄科学技術大学院大学（OIST）協力 サンゴ返還・植付け
2015年	サンゴ返還・植付け
2016年	「サンゴプロジェクト」ウェブサイト立ち上げ (https://sunshinecity.jp/file/aquarium/coral_project/) 一般のお客様向けに「サンゴ教室」を開催 サンゴ返還・植付け
2017年	「サンゴ教室」開催 サンゴの産卵・採卵・卵の育成／サンゴ返還・植付け
2018年	国際サンゴ礁年 オフィシャルメーカー就任 サンゴの産卵・採卵・卵の育成／卵より育てた稚サンゴ植え付け／サンゴ返還・植付け 一般のお客様と恩納村でサンゴと沖縄文化を体感する「サンゴプロジェクトツアー」開催
2019年	サンゴの産卵・採卵・育成／サンゴ返還・植え付け 東京・豊島区在住小学生に対してサンゴ勉強会を実施、他出前授業や講演会などを実施
2020年	サンゴの産卵・採卵・育成／サンゴ返還・植え付け

■サンシャイン水族館 概要

所 在 地：東京都豊島区東池袋3-1 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル・屋上

営業時間：9:30～21:00（～9月10日）、10:00～18:00（9月11日～）※最終入場は終了1時間前 ※変更になる場合がございます。

入 場 料：大人（高校生以上）2,400円、ごども（小・中学生）1,200円、幼児（4才以上）700円

問合せ先：サンシャイン水族館 03-3989-3466 <https://sunshinecity.jp>

※画像はイメージです。※金額はすべて税込です。

報道関係者様からの
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・平田・大浦
TEL.03-3989-3329（平日9:30～18:00）FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピアール株式会社 PRアカウント本部9部 内山・前山・高橋 TEL.03-3571-5236